

| 春季特別企画 |

2022.3.19(土) ●▲■ 4.10(日)  
休館日=3/22

まる      さんかく      しかく

..... カタチであそぶ .....

● みんなであそぶプログラム      会期中毎日 [10:00-16:00] 大人と子ども  
「カタチ!どどこ?」      「●▲■スタジオ」  
館内にある●▲■を使ったあそびを巡ります。      あそびのスタジオ2を●▲■で  
いっぱいにします!?

● 特別プログラム

「デカモノトーク」      「マシマスマシン」  
大きな段ボールを使い、共同で巨大な積み木      マルの中に入ると、増えたり減ったりして、カ  
遊びをします。3人で3つの部屋に分かれて      タチができるマシンです。からだを動かしたり、  
空間の中にカタチをつくります。途中で部屋      いろんな場所に動いて、きれいなカタチをつ  
を交代してさらにカタチを付け足していきます。      かってあそんでみよう!  
●ココさんが考えたプログラムです。      ●大久保拓弥さん、手島拓実さんが考えたプログラムです。

3月20日(日)、21日(月・祝)      会期中毎日      場所/えほんのへや  
※3月26日から4月10日までの土、日曜日は  
ACCスタッフが実施します。

○詳しくは、ホームページまたは館内の当日案内をご覧ください。プログラムは予告なく変更することがあります。



..... カタチであそぶ .....

まる      さんかく      しかく

..... カタチであそぶ .....

2022.3.19(土) ●▲■ 4.10(日) 愛知県児童総合センター (愛・地球博記念公園内)

開催時間...10:00-16:00 (開館は9:00-17:00) 休館日...3月22日 入場料...中学生以下無料、その他300円  
主催...愛知県児童総合センター(公益財団法人 愛知公園協会)

●と▲と■。誰でもわかる、誰もが描ける、一番シンプルなカタチ。  
「愛知県児童総合センターの建物は●、▲、■の3つのカタチできている…」と建築家の一人は言っています。  
センターだけではなく、世界中のいろいろなものを単純なカタチにしていくと  
全てが●▲■になってしまいそうほど、まわりを見渡すとあちこちに●▲■が見つかります。  
家や自動車、電車や標識、木や花や山だって●▲■に置き換えることができるし、人の顔も3つのカタチでつくることができます。  
●▲■でつくられたセンターのなかで、そのカタチにかこまれながら、  
●▲■をつかったり、見つけたり、3つのカタチで遊ぶプログラムが登場します。

子どもととな、ドキドキ発見!

ACC  
Aichi Children's Center

レター  
News Letter vol.  
2022 春 42

春季特別企画  
「●▲■-カタチであそぶ-」

特集 |  
移動児童館~ゆめたま号~

特集 |  
冬季特別企画  
「つながる・つなげる」

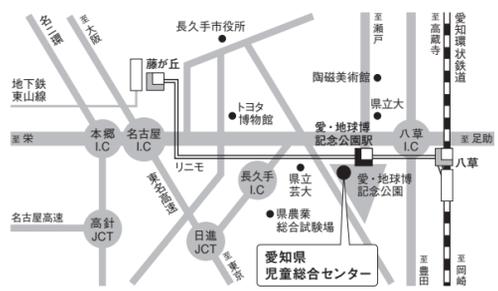
子育てのおはなし 第42話  
募集とお知らせ



愛知県児童総合センター



愛知県児童総合センターは「あそび」をテーマにした県立大型児童館です。1996年の開館以来、子どもと大人がともに、心と身体をフルに活用して遊ぶことで、新しい気づきや実感できる時間と空間を提供しています。また、遊具やあそびのプログラム開発、よりよい児童環境のためのネットワークづくり、セミナー・研修、調査・資料収集、移動児童館など多岐にわたる活動を行っています。



〒480-1342  
愛知県長久手市茨ヶ廻間乙 1533-1  
TEL 0561-63-1110  
E-mail info@acc-aichi.org  
https://www.acc-aichi.org/

開館時間=9:00-17:00  
入場料=中学生以下無料、その他300円

3月の休館日=7、14、22日  
4月の休館日=11、18、25日  
5月の休館日=2、9、16、23、30日  
6月の休館日=6、13、20、27日

公共交通 地下鉄東山線「藤が丘」、愛知環状鉄道「八草」から 車で... 東名高速・日進JCT 経由名古屋瀬戸道路長久手ICから  
機関で... リニモ「愛・地球博記念公園」駅下車 足助方面すぐ(愛・地球博記念公園 北駐車場利用)





## 移動児童館 ～ゆめたま号～

愛知県児童総合センターの移動児童館は、あそびのプログラムとスタッフをマイクロバス「ゆめたま号」に乗せて地域の児童館などに向かいます。現地のスタッフも加わって子どもと大人が一緒になってあそぶプログラムです。あそびのテーマは身近にある「もの」や「こと」。そこから生まれる様々なあそびのプログラムを通して、普段はあたり前だと思っていることをちょっと違う視点から見ると、参加した子どもや大人、スタッフにも新しい気づきが生まれてきます。「おやこであそぶプログラム」「みんなであそぶプログラム」そして、令和3年度より「お父さんとあそぶプログラム」を加えて実施をしています。

「おやこであそぶプログラム」「お父さんとあそぶプログラム」では、「大人が楽しいと子どもはうれしい」を合言葉に、大人がそれぞれの子どものペースに寄り添いながら、大人も子どもも一緒になって全力で楽しめます。「お父さんとあそぶプログラム」は、その名の通り、力強くダイナミックなあそびやアナログゲームなどお父さんと子どもならではの時間を過ごします。スタッフはもちろん、親や周りの大人たちが一緒に積極的に楽しむことで、プログラムや材料そのものの魅力以上のあそびになります。「大人が楽しいと子どもはうれしい」の合言葉が魔法となり親子のステキな時間にヘンシンします。

「みんなであそぶプログラム」では小学生を対象に、チームで力を合わせたり、ひたすらヒモを結んでつないだり、いつも一緒に遊んでいる友達や初めて出会った仲間と一つのあそびを通して、普段は気づかなかったことに気づいたり、体験したり、達成感を味わうことのできる時間になります。また、各児童館のスタッフも子どもたちと同じ目線で一緒にあそぶことでさまざまな発見や気づきもあるようです。

また、来年度からもプログラムを充実させて、地域の児童館のみなさんのもとへ行きたいと思えます。



❶ 冬季特別企画 ❶

つ な げ る

つ な が る

「つなげる・つながる」をテーマにしたあそびでは、企画が始まる前から会期中まで、めいっぱい遊んでつなげていきました。一つだけでは、一人だけでは、完成しないみんなでつくった大きなつながりはとても魅力的なあそびの空間となりました。

つ な が る ス コ ロ ク



館内全体を大きなスゴロクにしてみんなで遊びました。特別企画が始まる前にマス内の「指令」や「ルーレット」をみんなで作りました。

つ な が る ○ ○



ダンボールに穴をあけてストローをつなげていきます。みんなで作ったものをどどんつなげて部屋いっぱい広がりました。

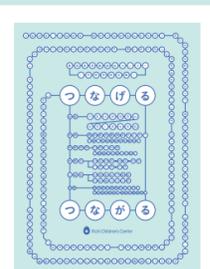
つ な が る ア ニ メ 実 験 室 ・ コ マ ド リ ノ フ ィ ル ム



タブレット機器を使った「コマドリ」アニメーションや、16mmフィルムに直接模様をつけるカメラレスアニメーションに挑戦しました。みんなで作ったものを繋げてできたアニメーションはyoutubeでぜひご覧ください。



他にも、見て楽しめる「つなげる・つながる」環境もつくりました。「つながるパイプ」「つなげてしりとり」など



令和3年度冬季特別企画として実施しました。

## 子育てのおはなし

臨床心理士  
後藤 かをり

第 42 話

## 家族が増える

## 募集とお知らせ

先日、こんな素敵な親子にお会いしました。正確に言えば、こんな素敵な話をお母さんからお聞きしました。お母さんは、第2子を出産されて間がありません。忙しいなか、5歳の第1子(ほやほやお兄ちゃん)が、お母さんにまわりついて歩いたり、お母さんが赤ちゃんの世話をしているときに限って「本読んで」と持ってきたりするのでそうです。どうしても「ちゃんと歩きなさい」とか「ちょっと待ってね」と言わざるを得ないのだそうです。ある日彼は、お父さんが赤ちゃんに「○○ちゃん、お父さんですよ」というのを聞いてショックを受けて、お父さんにこういったのだそうです。「お父さん、ばくのおとうさんじゃなくなっちゃった」「お母さんだけじゃなくて、お父さんも僕のじゃなくなっちゃったの？」お父さんとお母さんは、「君も赤ちゃん

も、2人のお父さんお母さんだよ」と話されたそうです。下の子が生まれることは家族の喜びですが、上の子はこんな風に感じているのだということを、彼はきちんと大人にもわかるように話してくれたのです。本当にありがたい！大人にとって、子どもが2人になっても、一人に対する愛情が半分になったりすることはありません。2人ともを愛していることは当たり前のことですが、子どもにとってはすぐにそれが受け入れられることではないのですね。時間をかけて、父の愛、母の愛を感じ、信じられるようになっていくのだと思います。それにしても、自分の心細い気持ちをこんな風に言葉にできる子ってすごいですね。そんな子を育てたご両親って素敵ですね。

## お父さん応援プログラム「アナログカフェ」

毎月第3日曜日だけオープンする「アナログカフェ」は、お父さんと子どもがボードゲームやカードゲームなど、アナログなあそびを楽しむことができる空間です。その間、お母さんはのんびり館内で過ごしてください。コロナ禍の中、隣との間隔をあける、テーブル等の消毒など感染対策を行いながら毎月オープンしています。

日時：毎月第3日曜日 13:30～15:30 随時参加  
場所：2階「あそびステーション」  
対象：小学生とその父親  
※参加費無料。ただし入館料が必要。  
(中学生以下無料。その他300円)



## トコトコプログラム

「大人がたのしいと子どもはうれしい」を合言葉に、小さな子どもとお母さんやお父さんが“一緒に”楽しむプログラムです。見る、触るなどの感覚的なあそびを中心に、いろいろなあそびを親子で体験します。

対象：1歳から3歳の未就園の子どもとその保護者  
定員：10組程度  
開催日：3/9(水)、3/16(水)



公式LINEアカウント

